

えんちょう通信

No.100

令和5年6月23日

福島市立清水幼稚園

発行者 佐藤一男

「植物は、水がないと生きていけないの・・・」

6月20日(火)、朝から真っ青な夏の空が広がっています。登園してきた子どもたちが、大喜びで園庭に出てきました。女の子がじょうろに水を入れてやってきました。

「サツマイモが、どんどん伸びているんです。」

「すごいね。」と言うと、

「そうなんです。」「植物は、水がないと生きていけないの・・・」と言って水をあげはじめました。

次に玄関の前に行って、「これは、スイカだよ。」と言って、スイカにも水をあげました。最後に園庭の東の端にあるジャガイモの畑に行きました。そして「ジャガイモ、暑いから・・・」と、同じように水をあげています。

ジャガイモやサツマイモなどの植物にも心を寄せる優しい気持ちが伝わってきます。

子どもたちは、周りの大人に教えてもらったり、絵本や図鑑、テレビやネットなどを見たりして、「植物には水が必要だ」ということを知っていると思います。そういう知識は、実際にサツマイモに水をあげるといふ身体を使った体験と結びついて、はじめて、その子の「生きた知識」になって、蓄積されていくと言われています。子どもたちの、これからの「学び」を支えてくれるのは、そういう体験と結びついた知識なのだと思います。



福島市未就園児預かりモデル事業が始まります

清水幼稚園では、今年度、「幼稚園等に通っていない、または在籍していない子どもたちを対象に、週1回程度の預かり保育」を実施することになりました。これは国の単年度のモデル事業で、年度末にはその成果等の検証を行うことになっています。

これから3歳の子どもたちが、在園児と一緒に活動することもあると思います。また保護者のみなさまと接することもあるかもしれません。保護者の皆様、地域の皆様方のご理解とご協力をお願いします。

「3・4・5歳のおともだち いっしょに あそぼう！」

～福島市未就園児預かりモデル事業～

○日 時：毎週木曜日 9：00～11：30(7月・8月)
9：00～13：10(9月～令和6年1月)

○料 金：かかりません。

○申し込み：事前に清水幼稚園に申し込みます。

○対象：福島市にお住まいの3・4・5歳のお子さん

(幼児教育・保育施設に通っていないお子さん)

※ 就労の有無等にかかわらず、どなたでも利用できます。

※ 令和5年4月1日現在、3歳以上のお子さんが対象です。

※ 各年齢5名、計15名程度

○場 所：福島市立清水幼稚園

